

世界最小レベルの マイクロフォーカスX線CT装置「FLEX-M345CT」

高精度なX線CCDセンサ技術と小型のマイクロフォーカスX線源により、世界最小レベルの外形寸法で、ミクロンレベルの微細なX線CT画像を撮影でき、X線CTの活用範囲を広げます。

● 概要

世界最小レベルの本体サイズで、顕微鏡レベルの拡大率でX線透視画像を撮影できる透視性能と、最新の三次元画像再構成ソフト技術を融合することにより、CFRPなどのファイバー材料配向や樹脂材料の混練状態の観察などにも適用出来るようになっています。

● 適用用途

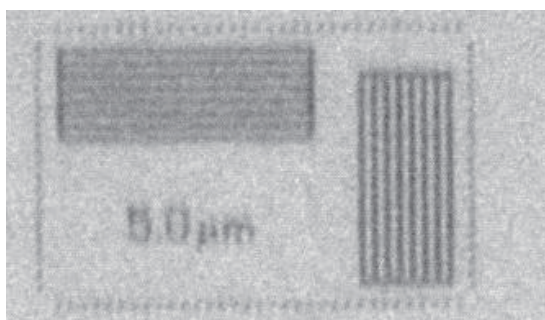
- LSIのワイヤボンドや封止材料のポイド観察
- LEDや電池など小型部品の内部構造や形状観察・計測
- X線を透過し易い樹脂材料の内部観察・計測
- プリント基板のはんだ付けやポイドの内部構造観察・計測
- 各種センサの内部構造の観察・計測



マイクロフォーカスX線CT FLEX-M345CT

「FLEX-M345CT」によるX線画像

空間解像度計の測定結果

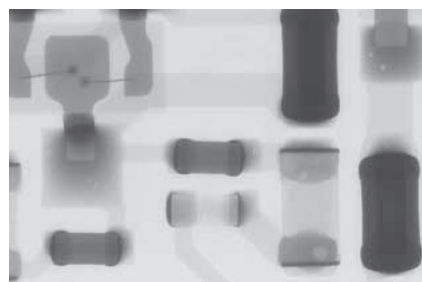


5μmピッチの画像

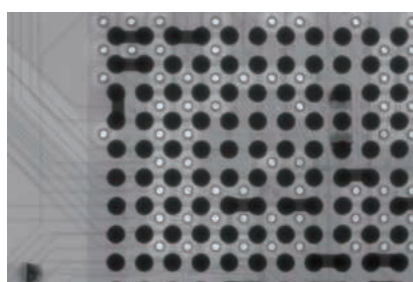
マイクロフォーカスX線透視装置 FLEX-M345の仕様

項目	FLEX-M345
X線センサ	蛍光体直接結合型X線CCD
テーブル寸法	100x100(mm)
焦点径(μm)	約7
画素分解能	2(μm)
空間分解能	5(μm)
管電流(μA)	140
本体寸法(mm)	350x450x550
本体質量(kg)	80
電源	AC100-240V 消費電力150W

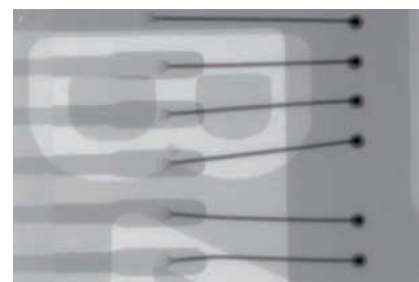
X線撮影画像の例



面実装部品



基板のBGAはんだ付け



半導体LSIのWB

【お問い合わせ先】

株式会社ビームセンス
BEAMSENSE CO., LTD.

〒564-0041 大阪府吹田市泉町2-19-16

TEL/FAX: 06-6384-9563 URL: <http://beamsense.co.jp/>

2016.05.27